



ますますのご活躍を期待します
人権擁護委員委嘱状伝達

平成 25 年 1 月 1 日付けで法務大臣から人権擁護委員に委嘱された山本 力 氏の委嘱状伝達式が、2 月 8 日に市長室で行われました。

教職を辞されてから法林寺見真学苑を経て松山町新橋の浄土真宗松光寺に入寺され、地域や学校のために尽力されていらっしゃる山本さんは「地域住民が人権や人権問題を身近なものとして理解してもらえよう、活動を充実させていきたい」と抱負を述べられました。



大切に使用してもらいます！
老人クラブが雑巾の寄贈

1 月 31 日、市の老人クラブ志布志支部（平瀬敏行支部長）から、志布志地区の小・中学校と老人ホームに対して、雑巾やタオルなどの寄贈がありました。

同クラブは社会貢献活動の一環として、雑巾やタオルの寄贈を会員に呼びかけ、「ひとり 1 枚雑巾運動」を毎年行っています。

今回は約 600 枚の雑巾やタオルが贈られました。毎年の心遣い、ありがとうございます。



献立はアジフライとハモのつけ揚げ
地元の魚は新鮮！

1 月 22 日、出水中学校で「魚のさばき方教室」が開かれました。

志布志漁協婦人部の方の熟練した包丁さばきと、頭を切り落としても動いているハモの生命力に、生徒たちは驚きの声を上げていました。

生徒会長の原口翔吾さんは「アジを 3 枚におろすのが大変だったけれど、自分でさばいたのでとてもおいしく感じました。志布志の魚は新鮮でおいしいと思いました」と感想を話しました。



イチゴ狩りとお菓子作りで交流！
第 5 回カップリングパーティー
～イチゴ会～ 開催！

2 月 10 日、志布志市青年団連絡協議会と志布志市地域女性連絡協議会が合同でカップリングパーティーを開催しました。

今回のイベントでは、イチゴ狩りとお菓子作りで交流を図り、摘み取ったイチゴや自分たちで作ったイチゴ大福を試食しながら楽しみました。

当日は 20 歳から 45 歳までの独身男女 28 名が参加し、1 組のカップルが誕生しました。



町政に多大な業績を残されました
旭日単光章を受章

通算 3 期 12 年にわたり旧松山町議会議員として活動を続け、住民福祉の向上と町政の発展に力を尽くすとともに、広く地方自治の発展に尽力したとして、故 原口昭男氏が旭日単光章を受章され、1 月 30 日に伝達式が行われました。

氏は特に、同町での生涯学習推進の拠点となる施設建設を推進するなど、松山町の教育振興の発展に貢献し、町民生活の水準向上に大きな役割を果たしました。



皆で協力しながら元気に運動しました
研究公開授業が開催されました

2 月 14 日、香月小学校で体育科の研究公開授業が行われました。

同校では平成 23 年度から 2 年間、県の「たくましい“かごしまっ子”」育成推進校に指定され「自分の体力に関心を持ち、進んで体力づくりに努めようとする子どもの育成」を主題として、研究・実践を重ね、今回その一端を公開したものです。

同校には多くの教育関係者や保護者が集まり、元気いっぱいの子どもの活動を見守りました。



立山さんの今後の活躍に期待します

国体で優勝、県知事賞を受賞
2 月 7 日、筑波大学 4 年生の立山 紀恵（有明中出身）さんが、平成 24 年度の県知事表彰「スポーツ部門」受賞の報告に来庁しました。
立山さんは、昨年の 10 月に岐阜県で開催された「ぎふ清流国体」の混成女子 400 メートルリレーで優勝したほか、9 月の日本学生陸上競技対校選手権大会の 100 メートル走で 3 位、6 月の日本学生陸上競技個人選手権大会で優勝するなど素晴らしい活躍をされました。
立山さんは「大学卒業後は更にトレーニングを積み、日本陸上競技選手権大会で入賞して、鹿児島国体に向けて県の陸上界を盛り上げていきたい」と抱負を述べました。



幕内目指して、来場所も頑張ってください

出身校で後輩たちにエール
2 月 18 日、志布志中学校で十両千代鳳関が、先輩から後輩への熱いメッセージを伝えました。
同校では地域や各界で活躍する人の話を聴き、夢や目標に向かって頑張ろうとする志や強い意志を育む「こころざしを高める教育」に取り組んでおり、同校の卒業生で相撲界で活躍する千代鳳関の帰郷に合わせ、先輩から学ぶ機会が実現したものです。
千代鳳関からの「皆さんが必ず持つ長所を伸ばして、目標に向かって頑張ってください」というメッセージに対し、在校生からは今後の活躍を祈念したエールが送られました。



今後も様々なところで演奏し、活躍してください

アンサンブル九州大会で銀賞
1 月 19 日、福岡市の Zepp 福岡で開催されたエレクトーンステージアンサンブル九州大会に島津楽器代表チーム「STORM」が出演し、銀賞を受賞しました。
島津楽器のヤマハ音楽教室生で志布志高校 2 年生の佐藤慶法さんを始め、西高寿紀さん、竹元篤志さん、上野恵大さんの 4 名が 4 年連続で出場しました。
同大会では過去 3 年連続で金賞を受賞しており、4 冠をかけて挑んだ今回の大会でしたが、結果は惜しくも銀賞でした。
金賞は逃しましたが、演奏後のみなさんの表情はとても輝いていました。今後の活躍を期待しています。



基調講演の様子

志布志市異業種懇話会を開催
2 月 4 日、志布志市異業種懇話会がボルベリアダグリで開催され、市内事業関係者ら 64 名が参加しました。
この懇話会は、市内事業所の情報交換の場として、企業間の連携や企業誘致を目的に、毎年開催されています。
同会では、県の井多原章一産業立地課長が「最近の企業立地の状況と事業継続について」と題した基調講演を行い、市からは市臨海工業団地（仮称）事業等についての情報提供があり、参加者は「複数の情報を一度に聴けて、勉強になった」、「色々な業種の方と情報交換ができた」との感想を話しました。